

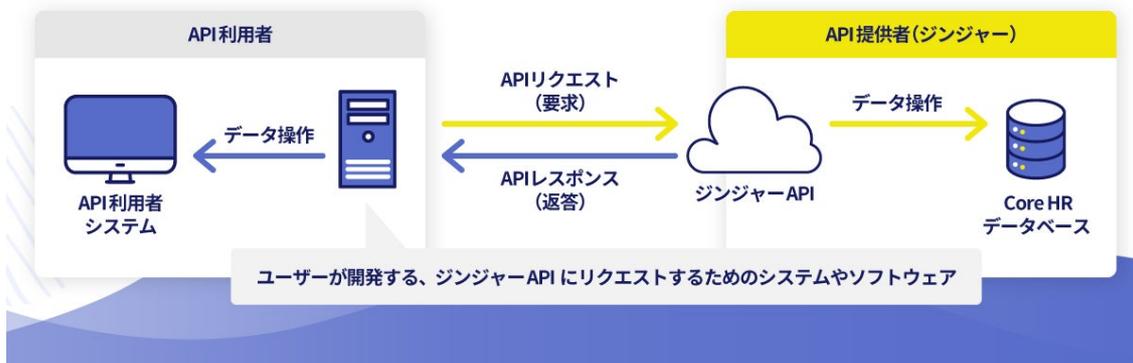
## jinjer、ジンジャー導入企業に向けて「ジンジャーAPI」を公開

ー人事データベースを統合し、コスト・工数を削減できる体制への移行が容易にー

クラウド型人事労務システム「ジンジャー」の企画・開発・運営をしているjinjer株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：桑内 孝志）は、ジンジャー導入企業向けに「ジンジャーAPI」を公開したことをお知らせします。



### 各システムとの情報連携、更新作業の効率化を実現!!



#### ■ 「ジンジャーAPI」で実現できること

「ジンジャーAPI」では、「ジンジャー」のデータベース上に登録されている情報をAPIを通じて取得できます。これにより、外部システムを利用する際に、定期的に「ジンジャー」のデータベースの情報を取得・連携することで、外部システムの従業員情報と「ジンジャー」のデータベース上の情報を同期することができます。

また「ジンジャーAPI」は、人事領域以外のさまざまな業務システムとも連携が可能です。今後も「ジンジャー」の人事データベースの利用範囲をさらに幅広く活用できるように、公開範囲を広げていきます。

#### ▶ 具体的な活用例

##### ・ 従業員情報のシステム連携が可能に

「ジンジャー人事労務」で管理されている従業員情報を外部システムにAPIで接続することで、ライフイベントや配置転換に伴う従業員情報の更新対応の工数が削減できます。

##### ・ 勤務データと給与計算の接続がラクに

「ジンジャー勤怠」内にある勤務データを外部システムにAPI連携することで、勤務データの分析や給与計算に利用することができます。

##### ・ 「ジンジャー」を人事データベースとして活用できる

「ジンジャー人事労務」内にある従業員情報と外部システムをAPIで接続することで、人事データを「ジ

ンジャー」内に集約することが可能になり、データの複数管理に悩むことがなくなります。

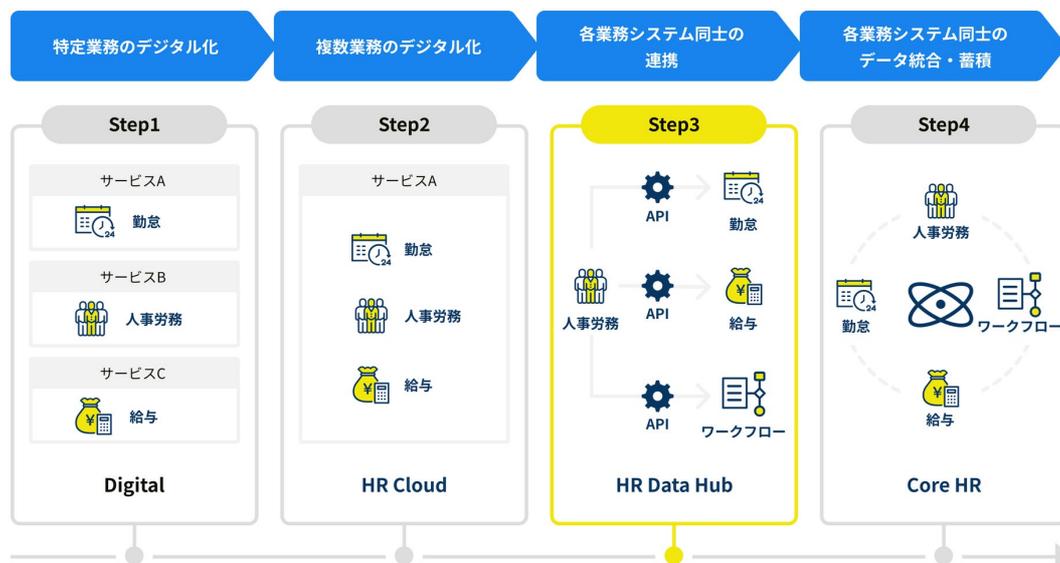
### ■「ジンジャーAPI」公開の背景

人事システムの利用拡大により、複数の人事システムを利用している企業も多く存在します。しかし、複数の人事システムを利用することで、データ連携の煩雑さやコスト面などで課題を感じ（※1）、データベースやシステムベンダーの統合を検討している企業も増えつつあります。

その中で、「ジンジャー」の強みである統合型の「Core HRデータベース」に興味を持った企業から、相談をもらうことが多くなっています。しかし、現在利用しているシステムの契約期間が残っていたり、データ統合に伴う工数の増加等の観点で、“直近で一斉にシステムを刷新する”のではなく、“段階的にシステムを切り替えていく”形での検討が多く見られます（※2）。

また、タレントマネジメントといった人事データの活用までを見据えると、早い段階から同一のデータベースを設け、長いスパンでデータを蓄積していくことが重要だと考えています。このような背景から、ジンジャー導入企業向け「ジンジャーAPI」を公開し、人事データベースの統合に向け、スムーズに移行できる体制強化を進めていくことになりました。

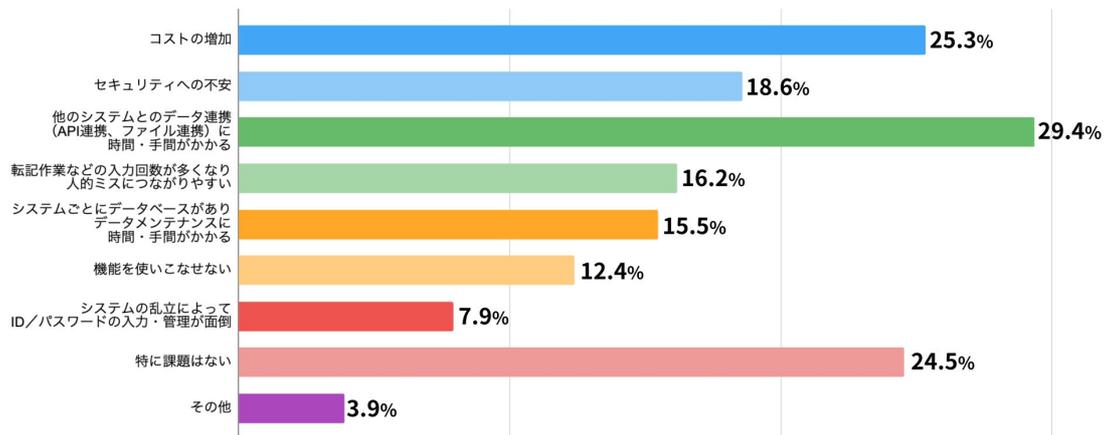
[ジンジャーが構想する、データ統合・蓄積に向けたStep]



### ■「ジンジャーAPI」公開に合わせて実施をした「人事システムの複数利用」に関する調査結果

▶人事システムの複数利用で「他システムとのデータ連携に手間がかかる」「システムごとのデータメンテナンスに時間がかかる」といった回答が多くを占める（※1）

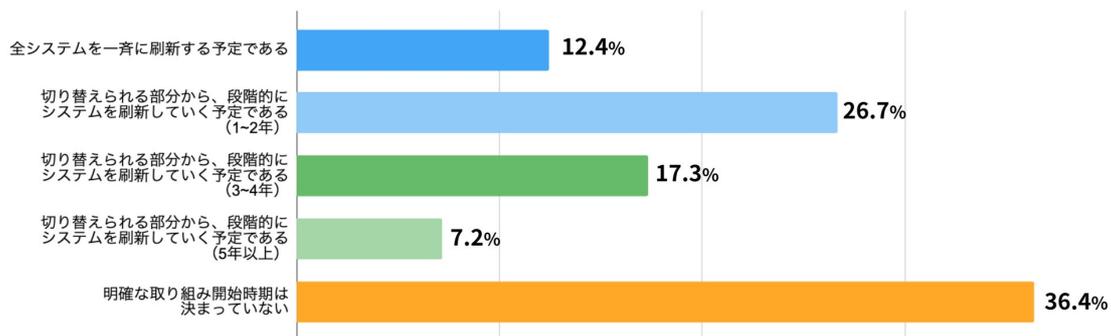
複数の人事系システムを同時に利用する中で感じた課題を教えてください



【調査期間：2023年12月25日～同年12月27日】

▶ 同一ベンダー・同一データベース化に向けて、「システムを段階的に切り替えていく」という回答が半数を占める（※2）

同一ベンダー・同一データベース化に向けて  
どのようにシステムをリプレイスしていくかについて教えてください



【調査期間：2023年12月25日～同年12月27日】

※調査内容の詳細はこちらから：<https://hcm-jinjer.com/blog/jinji/hukusu-riyou-system/>

■ 「ジンジャーAPI」で取得できるデータ

2024年1月時点では、「ジンジャーAPI」を通して、従業員情報と従業員の勤務データ（日締め・月締め）の取得が可能です。

※2024年1月時点で取得できるデータ一覧

▶ 従業員に紐づく各種情報の取得

基本情報	賞与単価	主務	評価	勤怠
家族	給与振込設定	兼務	研修	外部サービス連携
通勤	賞与振込設定	学歴	賞罰	カスタム項目
銀行口座	社会保険 労働保険	職歴	労働契約	勤務データ（月締め）

各種課税	報酬月額	採用	タグ	勤務データ（日締め）
給与単独	事業所社保 労保	資格 免許	休職	

▶ 従業員情報の検索に必要な一部のマスタの取得

所属グループ	雇用区分マスタ	役職マスタ
事業所マスタ	社保事業所マスタ	労保事業所マスタ

取得できるAPIに関しては、順次アップデートしていく予定です。

2024年4月以降には、従業員情報の作成・更新・削除までできる体制を整える予定です。

※企業が「ジンジャーAPI」を利用し、上記データを取得する場合には自社で「ジンジャーAPI」の利用に向けた設計・開発をおこなう必要があります。

「ジンジャーAPI」の利用方法の詳細については、下記を参照してください。

▶ 【開発者向け】「ジンジャーAPI」利用ガイド：<https://doc.api.jinjer.biz/index.html>

■jinjer CPO（最高プロダクト責任者）松葉からのコメント



人事システムの領域では、さまざまなベンダーが存在しています。コロナが広がり始めた当初、企業はリモート勤務への迅速な対応とペーパーレス化の必要性に対処するため、異なるベンダーから複数のシステムを導入する傾向が見られました。

しかし、今回の調査結果によると、多くの企業が複数のシステムを連携させる工数を問題視しています。人事データは全人事業務で共通して活用されるため、業務ごとにシステムを分けて管理することは非効率で困難です。

「ジンジャー」では、このような問題に対処するために、複数のシステムにまたがる人事データを一元管理できる「Core HRデータベース」の理念に基づいたシステムを提供しています。複数のシステムで人事データを更新するのではなく、シームレスに人事データを連携をして、業務を簡素化し、使いやすくすることを目指しています。今後もこの分野での取り組みを一層強化していく予定です。

■クラウド型人事労務システム「ジンジャー」

「ジンジャー」は人事労務・勤怠管理・給与計算・ワークフロー・経費精算など、人事労務の効率化を支援するクラウドシステムです。いつもの人事業務を「一元化されたCore HRデータベース」で効率化・自動化し、各システムにおける情報登録や変更の手間を削減します。

▶ 「ジンジャー」サービスサイト：<https://hcm-jinjer.com>

## ■会社概要

会社名 : jinjer株式会社

所在地 : 東京都新宿区西新宿 6-11-3 WeWork Dタワー西新宿

代表者 : 代表取締役社長 桑内 孝志

URL : <https://jinjer.co.jp/>

---

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000185.000089626.html>

jinjer株式会社のプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/89626](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/89626)

---

【本件についての報道関係のお問い合わせ先】

jinjer株式会社 PR事務局 (E-mail : [pr@jinjer.co.jp](mailto:pr@jinjer.co.jp))